

グループふりかえりのやり方

須藤功平

株式会社クリアコード

SEゼミ2014 - リーダブルコード勉強会2

2014/07/06

目的

各自が見つけた
よいコードを
グループで共有

ポイント

悪いコードより
よいコード

悪いコード

- ✓ 見つけやすい
 - ✓ 異質
 - ✓ リーダブルじゃない
- ✓ 過剰に指摘したくなる
 - ✓ 「マサカリを投げてみたい」

マサカリ投げたい症候群

早めに卒業しましょう

- ✓ 必要十分な事実伝達以外の否定的な情報を過剰に含む指摘
必要十分な事実伝達がない場合もある
- ✓ 必要十分な事実伝達：
○○な理由で××ではなく△△だ
本に書いているから、は理由になっていない
- ✓ 優越感を得られる

よいコード

- ✓ 見つけにくい
 - ✓ リーダブルだから
 - ✓ すーっと理解できてひっかからない
- ✓ 今日のチャレンジ
 - ✓ 意識して見つけよう！

やること

- ✓ 各自：よいコードを共有
- ✓ サブグループ内で整理
- ✓ 発表資料をまとめる

よいコードを共有

- ✓ 他の人に説明すること
 - ✓ 実際のコード
 - ✓ よい理由
- ✓ やむを得ず**悪いコード**を選んだ場合
 - ✓ 実際のコード
 - ✓ 悪い理由
 - ✓ 改善案とそれが妥当な理由

共有方法

- ✓ 15分
- ✓ サブグループを作る
 - ✓ 3-4人 (Cグループは5人)
- ✓ コードを見せながら説明
 - ✓ 時計回り
 - ✓ 自分の画面を直接見せる
 - ✓ 3-4人ならみんなでのぞけるはず

共有内容

- ✓ group-memo.mdに書いてpush
 - ✓ 最初に説明した人がまとめる
- ✓ 内容：
 - ✓ 書き方の名前
 - ✓ コードへのリンク
 - ✓ よい理由
 - ✓ 見つけたきっかけ

グループ内で選ぶ

- ✓ 5分
- ✓ よい書き方ベスト2を選ぶ
- ✓ 多数決
- ✓ group-memo.mdの上部に移動

役割を決める

- ✓ 5分
- ✓ コードを映す人 (1人)
 - ✓ プロジェクターを使う
- ✓ 説明をする人 (1人or2人)